

LOM活性化委員会

委員長 川田 匠
副委員長 外村 純一
委員 木脇 伸博 ・ 黒木 遼太 ・ 國分 葉月
東 信一郎 ・ 東 広直 ・ 森 春允
山 領 啓太郎

【基本方針】

青年会議所は、より良い変化をもたらす力を青年に与えるために発展・成長の機会を提供することを使命としています。JCしかない時代からJCもある時代と呼ばれる現代においても、変わることのない青年会議所の存在意義や存在価値を改めて考え、行動と意識を変えるとともに、LOMのスケールメリットを活かした自由な発想で革新的な運動や事業を展開し、青年会議所の存在価値を体現し、LOMの活性化を図らなければなりません。

まずは、現役メンバーの感覚や価値観を刺激するために、様々な職種や専門分野に精通する企業と関係性が持てるスケールメリットを活用し、「百聞は一見に如かず」の言葉のとおり、それぞれの企業の特徴や特色を見聞することで、メンバーの自己成長と、メンバー企業のスキルアップに繋がられる事業を展開します。そして、第46回宮崎ブロック大会においては、ブロック協議会の進める運動を体感し、多くの学びと気づきを得ると同時に、メンバー同士の横のつながりや連帯感をより強固なものにするために、また、2019年度主管LOMとして感謝の気持ちを行動で表すために、えびのの地で例会を実施し、都城青年会議所全メンバーの参加促進を図ります。さらに、日々の仕事の中だけでは、得られない多くの学びと気づきを与えてくれる青年会議所の活動が、貴重であることを再認識させ、メンバーが自らの言葉で青年会議所の存在価値を話せることが出来るように導くため、また、メンバーの家族の皆様にも、青年会議所の活動を楽しみながら体感して頂けるために、LOM全体を巻き込んだ事業を展開し、LOMの活性化と会員拡大を図ります。

我々JAYCEE一人ひとりが、青年会議所の存在価値を体現することで、LOMが活性化するとともに、この最後の学び舎で自己成長したメンバーが、行動と意識を変えて、地域社会により良い変化をもたらし、「JCが自ずと選ばれる団体」の確立を実現します。

【事業計画】

1. LOM活性化例会の実施（2例会）
2. 宮崎ブロック大会での例会の実施
3. 第37回いきいき大淀川クリーン大作戦への参加企画
4. 北蔚山青年会議所との交流窓口
5. 第46回宮崎ブロック大会実施への参画
6. 日本本会・九州地区協議会・宮崎ブロック協議会、及び出向者への協力支援
7. 共催事業への協力支援
8. 会員拡大 [最重要]